

第56回 管工機材・設備総合展

23日開幕

東京都立産業貿易センター
浜松町館

P
R

管工機材・設備の専門展示会「第56回管工機材・設備総合展」が、23日から25日までの3日間、東京都港区の東京都立産業貿易センター浜松町館2-5階展示室で開催される。東京都管工事工業協同組合や東京都など5団体で共催する。開場時間は9時半-17時（23日のみ10時開場）。事前登録は不要で、入場無料。

支え合う人と、自然と、技術の設備展

管工機材は工場やプラント、ビル、住宅内の水回りや空調設備、水道やガスなどのライフラインをつなぐ上で重要な役割を果たしている。安全な社会生活や産業活動を続ける上で欠かせない。管工機材・設備総合展は、パイプ、継ぎ手、バルブといった、水や空気などの流体を制御する機器とそれをつなぐ配管、設備機器の展示会。住宅、産業用施設、上下水道施設など社会・産業を支える製品・機器・技術を紹介される。

豊かな生活空間の創造に貢献

56回目を迎える今回の開催テーマは「支え合う人と、自然と、技術の設備展」。アフターコロナ時代の新たな生活様式への転換や、国連の持続可能な開発目標（SDGs）への取り組みを意識し、環境に配慮した豊かな生活空間の創造に貢献するさまざまな提案が行われる。145社・団体、391.5小間が出展する。

145社・団体
391.5小間

有力企業の製品・技術

順不同

レッキス工業

レッキス工業は管内カメラGラインスコープ「GLS-R2810」を紹介する。GLS-R2810はモニターの解像度を従来品比約3倍の100万画素にし、高画質でクリアな視界を実現した。対角150度の広角レンズや白色LED10灯を備えており、管壁も鮮明に映る。

モニター部には片手で握りやすいグリップ型を採用。ケーブル長さが10mで取り回しがしやすい。カメラヘッドは防水構造（IP68）で、水深20mまで使用できる。リチウムイオン電池（LiB）を内蔵しており、2.5時間の充電で3.5時間使用できる。オプションのケーブルを本体に接続すれば狭所用高精度内視鏡としても使える。

兼工業

兼工業は災害時の受水槽・雨水タンクの事業継続計画（BCP）対策を提案する。

雨水用ボールタップは雨水タンクに設置して水位を管理。夾雑（きょうざつ）物を排出する構造でゴミかみに強く、雨水の流入制御に多くの実績を持つ。また雨水制御システムは停電時でもバッテリーで作動し、雨水の流入を防止。増加するゲリラ豪雨に対応する。

緊急遮弁を受水槽流入管にストレーナーと併せて設置することで、災害後の再通水時に土砂の流入を防止する。タンク吐出側に設置すれば配管破損による水の流出も防げる。水位センサーは水圧から受水槽の水位を計測。水位調整に役立ち、塩素濃度を適切に保つ。

PIPING SOLUTION

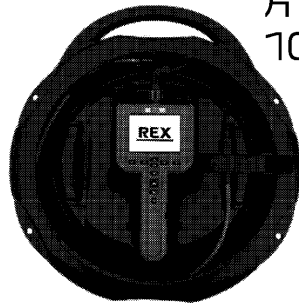
Since 1925

管内検査カメラ

GLS-R2810

NEW

片手でも操作しやすい！
100万画素カメラを搭載



www.rexind.co.jp

レッキス工業株式会社

REX

東京支店 〒177-0032 東京都練馬区谷原 5-13-30
名古屋支店 〒454-0806 名古屋市中川区澄池町 9-3
大阪支店 〒578-0948 大阪府豊屋東 1-9-3
お客様相談窓口 0120-475-476
時短受付中：開設日の10:00~12:00 13:00~16:00

第56回 管工機材・設備総合展

小間番号：2階-20

災害後にタンク内の水を使おうと思ったら土砂まみれだった

コロナ禍で水の使用量が減ってるからタンク内の塩素濃度が心配だ

雨水利用を進めてるけど、最近のゲリラ豪雨や落雷による停電なんかの異常時は大丈夫かな？

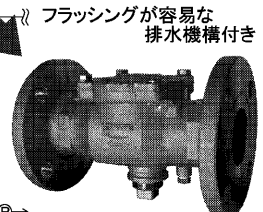
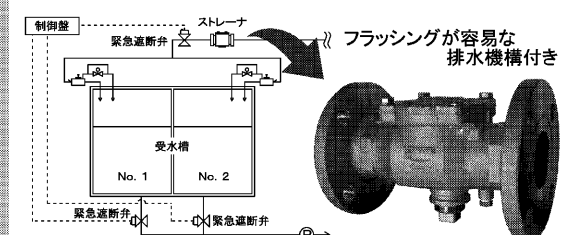
そんなお客様の悩みをまるっと解決します！

3つの災害を見据えた
受水槽・雨水タンクの

BCP対策

災害発生後の水の汚染を防ぐ、緊急遮断弁3台制御システム

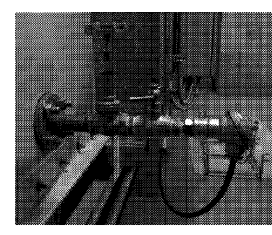
受水槽流入管に緊急遮断弁とストレーナーを設置することで災害後の再通水時に土砂等が流れ込むのを防ぎます。タンク吐出側にも2台の緊急遮断弁を設置することでタンク内の水の汚染も防止します。



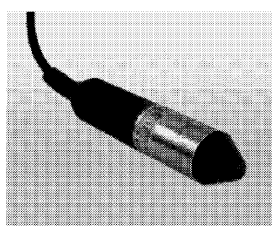
フラッシングが容易な排水機構付き！

タンク内の残留塩素濃度を適正に保つ、水位センサー

水道水の残留塩素濃度は水道法で規定されていますがコロナ禍で施設の利用者が減少し、水の使用量が減るとタンク内の水が停滞して残留塩素濃度が下がります。水位センサーを使用してタンク内の水量を水の使用量に合わせて調整すれば、水の停滞を防ぎ塩素濃度を適正に保ちます。



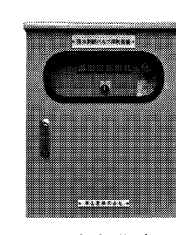
横付水位センサー



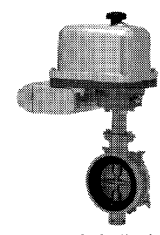
投入式水位センサー

異常時にも平時の貯留にも役立つ、雨水制御システム

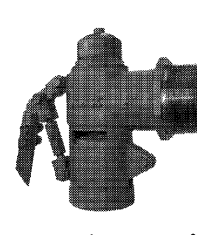
停電時にも雨水制御盤はUPSバッテリー内蔵の為、安全に作動します。また、停電時は雨水タンクへ雨水を流さない方向に制御弁は作動します。ゲリラ豪雨・停電など予期せぬ異常が発生した場合でも雨水ボールタップを設置し、安全確保が出来ます。



雨水制御盤



雨水制御弁



雨水ボールタップ

KANE 兼工業株式会社

本社/工場 愛知県小牧市大草2036 〒485-0802 営業所/支社 札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡/台北・新嘉坡 TEL: +81-568-79-2476(Main)

日本産業規格認証工場 ISO9001認証事業所 ISO14001認証事業所 URL https://www.kanevalve.co.jp E-mail domesticsales@kanevalve.co.jp